

学力向上に向けて

小中一貫教育について

1 栗田中学校区の状況

■平成29年度：研究実践モデル校区

- ・「めざす子ども像」「教育目標」の設定
…「未来を生きる心身ともにたくましい幼児・児童・生徒の育成」
- ・乗り入れ授業・指導…中学校教員（英語・数学・体育・音楽）が小学校で授業
- ・教科担任制（一部）…4年担任が5、6年生で外国語活動
- ・行事…小中合同（+地域）での浜清掃、合同朝礼（10月から）、音楽フェスティバル
小中PTA合同あいさつ運動

2 小中一貫教育推進基本計画（案）

■推進基本計画の内容

「小中一貫教育基本方針」を具体化した計画

- 平成32年度の全面実施の形を示したもので、平成33年度以降は改訂を行う。
- 学力サポートコーディネーターによる算数・数学力の向上
- 英語、漢字検定合格を目指す授業作り…全員受検、合格率8割
- 授業方法の向上
 - ・小中教員の相互乗り入れ授業、一部教科担任制
- 中学校区の愛称名を「○○学園」とする。…一つの学校としての教育目標

3 市民への打ち出し

■栗田学園の研究実践

- ホームページ【栗田小】…「小中一貫教育情報紙：栗田の学び」「ふるさとみやづ学」
- 学校だより…小中一貫教育コーナー（10月から）

<今後>

■広報みやづ11月号 「小・中学校で進める学力向上について」

～全国学力・学習状況調査結果を踏まえて～

■市のホームページ（11月）…小中一貫教育推進基本計画

■小中一貫教育フォーラム（12月）…市民、保護者対象

【内容】実践発表「栗田学園の実践」・講演

■広報みやづ1月号 「小中一貫教育の取組から」

■小中一貫教育だより or リーフレットの発行（3月）

子どもの英語力向上に向けた検討の方向

1 小中一貫教育による英語力向上

H30 から小学校英語教科化等を先行・完全実施

< 5・6年生：活動時間拡大（年 70 時間←35 時間） >

< 3・4年生：活動時間拡大（年 35 時間←15 時間） >

- 中学校英語科教員の乗り入れ指導拡大等
- 小学校教員の専科力向上（確保と育成）等
- AET 等 3 名派遣は現行継続で
 - ・就学前 5 回／クラス派遣
 - ・小学校 1 1 回／クラス派遣
 - ・中学校 1 5 回／クラス派遣（回数は増）
- 外国語カリキュラムの編成（新指先行を踏まえた）
- 英語検定を活用した授業展開（全員受検と全員合格）
- 宮津を英語で紹介しよう学習

2 地域での英語力向上

- 小学生イングリッシュキャンプの充実
- 姉妹都市交流派遣の中学生参加
- NPO との連携・イングリッシュカフェ
- 府立高等学校との連携

平成 29～31 年度 宮津市学力向上プラン

1 目標 「質の高い学力の充実・向上」

- (1) 基礎・基本の徹底
- (2) 言語活動を通じた表現力の育成
- (3) 学習意欲の向上

質の高い学力とは

- 基礎的な知識及び技能
- 基礎的な知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等
- 主体的に学習に取り組む意欲・態度

2 目標を達成するための重点

- (1) 教科指導（授業）において学習のめあての提示、振り返りなどを明確にして、基礎・基本の徹底を図り、系統的・継続的な指導を進める。
- (2) すべての教科等で言語活動を推進し、言語力・語彙力を高める。
- (3) 主体的・対話的な学習により子どもたちが自ら考え、互いに意見交流できる授業を進める。
- (4) 学習規律を身に付けて積極的に学習に取り組む姿勢を育てる。
- (5) 家庭と連携して学習習慣の定着を図る。

3 学力向上のための具体的な取組

(1) 基礎・基本の徹底

基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図るとともに、身に付けた知識・技能を基に情報を収集したり、他者と協働的に課題解決したりできるよう、質の高い学力の充実・向上のために授業改善を進める。

ア 単元を通じた「身に付けたい力」の明確化（指導と評価の一体化）

イ 算数・数学における分かる授業づくりの推進

ウ 主体的・対話的で深い学びへの授業改善

(2) 言語活動を通じた表現力の育成

身に付けた知識・技能をどのように使うかという視点から、思考力・判断力・表現力を高める言語活動を充実させ、コミュニケーションと論理的思考力の基盤である言語（ことばの力）を使いこなす能力を高める。

ア すべての教科等での「伝え合う力」「発表力」の育成

イ 国語科を中心とした「ことばの力」の育成と読書活動の充実

ウ 外国語活動・英語科の授業づくりとコミュニケーション力の向上

(3) 学習意欲の向上

学習規律を確立し、主体的に学習に取り組む態度を育てるとともに、学ぶ楽しさやわかる喜びを実感できるようにして、課題解決に向けて努力し続けようとする意欲を養う。

ア ねらいと振り返りを位置付けた授業づくり

イ 意欲を引き出す家庭学習への指導と支援

ウ ICT機器を効果的に活用した授業づくり

4 学力向上を図る事業

(1) 基礎・基本の徹底

ア 特色ある学力向上対策事業

学力向上に係る課題解決をめざすため、学校からの提案型事業を進める。

自校の状況や課題を分析し、効果ある取組を実現するため特色ある事業を立ち上げ、授業実践を図る。

【内容】

・各学校において、課題分析を踏まえた特色ある学力向上対策（取組）を実施する。

・「学力向上予算」を充当する。

イ 学力サポートコーディネーター派遣事業

継続した課題である小学校算数での学力の定着と向上を図るため、コーディネーター（支援指導員）を各学校に派遣し、教科指導に関する指導助言を行い、教員の授業力を向上させることにより児童の学力の定着・向上を図る。

【内容】

・週 20 時間配置

・1日1校を基本とし、授業参観指導、授業指導補助、及び授業改善や「指導と評価」に係る指導助言等を行う。

ウ 小中一貫教育カリキュラム開発事業

市モデルカリキュラムを基に中学校区での教科等カリキュラムを作成し、さらに加除修正、改編を行い、10年間を見通した系統的な教育活動を進める。

【内容】

・平成 29 年度作成「市モデルカリキュラム」

「国語」「算数・数学」「外国語・英語」

・平成 30 年度作成「市モデルカリキュラム」

「社会」「理科」

(2) 言語活動を通じた表現力の育成

ア 漢字能力検定・英語検定推進事業

① 語彙力向上を目指す「漢字能力検定」推進事業

言語活動の基礎となる語彙力を向上させるため、「漢字能力検定」合格に向け

た国語科教育を推進する。

漢字学習を全教科を通した言語力、表現力の向上につなげる。

小中一貫教育における各期において、全児童生徒が受検し、それぞれ合格率8割を目標とする。

検定料は全額補助する。

【内容】

・受検期日 毎年度10月または11月

・受検学年とレベル

前期(小学4年生): 8級(小学3年修了程度)以上を受検

中期(中学1年生): 5級(小学6年修了程度)以上を受検

後期(中学3年生): 4級(中学在学程度)以上を受検

※ 3級=中学卒業程度

※ 検定料 準2級~4級 2,500円

5級 ~7級 2,000円

8級~10級 1,500円

・受検会場

団体受検として各学校を会場とする。

② 英語力を高める「英語検定」推進事業

外国語活動、外国語科の学習に対する意欲の向上、主体的な学習態度の育成を図るため、「英語検定」を活用する。

英語力向上を踏まえ、「英語検定」合格を目指す学習を日々の英語教育に取り入れる。

小中一貫教育における各期において、全生徒が受験し、それぞれ合格率8割を目標とする。

検定料は全額補助する。

【内容】

・受験期日 毎年度10月

・受験学年とレベル

中期(中学1年生): 5級(中学初級程度)以上を受検

後期(中学3年生): 4級(中学中級程度)以上を受検

※ 3級=中学卒業程度

※ 検定料 5級 2,000円

4級 2,100円

3級 3,400円

・試験内容

3級以上=筆記、リスニング、面接

4・5級=筆記、リスニング

・受験会場

団体受験として各学校を会場とする。(面接は指定の会場)

イ 小学校教諭英語力向上事業

外国語活動及び外国語科の授業実践力向上のため、研修会(授業研究会を含む)を開催し、公開授業、実践報告、研究協議、指導助言により、個々の指導力の向上と各学校の指導計画の充実を図る。

【内容】

・年間3回、研修会(授業研究会を含む)を実施する。

・中学校教諭の活用により、小学校教員の指導力向上を図る。

ウ 就学前「語彙力」向上事業

「保幼小接続カリキュラム」及び「国語カリキュラム」を基に、就学前での「言葉による伝え合い」「豊かな感性と表現」を育成する。

【内容】

・宮津市図書館を活用し、読み聞かせ、絵本等図書へのふれあいを進める。

(3) 学習意欲の向上

ア 中学校教員による乗入授業推進事業

質の高い学力の充実、とりわけ学習意欲の向上のため、小学校算数・外国語の授業に教科指導の専門性を持った中学校教員が指導・支援を行う。また、小学校教員の指導力向上を支援していく。取組の深化を図り、乗入授業の強化を拡大していく。

併せて、小学校高学年(中期)における一部教科担任制による指導を実施する。

イ 「ふるさとみやづ学」推進事業

ふるさと宮津への愛と誇りを持ち、まちづくりに貢献できる児童生徒の育成を図ることを目的に、中学校区での系統性のある計画と実践を進める。

「総合的な学習の時間」を中心に、宮津市に特化した学習内容をカリキュラム化し、中学校区で各学年につながるの取組とする。

前期での「宮津ふるさと子ども検定」、後期での「中学校ふるさと検定」を充実させ、地域への愛着を深め、地域貢献の意識を高める。

ウ ICT機器を活用した授業推進事業

ICTを効果的に活用し、教員が学習内容をわかりやすく説明することにより、児童生徒の学習への興味関心や学習効果を高める。また、児童生徒が意欲的に調査・発表するなど、主体的・協働的な学びを深めるため、ICTの活用を進める。

宮津市が進める教育 (「宮津市教育振興計画」より) 基本理念

『教育のまち みやづ』～豊かな心が育まれ文化が息づくまち～
めざす人間像

- 知恵をつなぎ、自然・人・社会とつながる人
- 知恵を活かし、新しい価値を創り出して世界に発信する人
- ふるさと宮津への愛と誇りを持ち、明日の宮津を創る人

「教育振興計画」基本理念の下、めざす人間像を明確にして、基本方針と施策を示している。特に、「明日の宮津を創る子どもの育成」に向けて、質の高い学力の充実・向上を重点目標として取組を進める。

教育の質の向上

目標

- 1 基礎・基本の徹底
- 2 言語活動を通じた表現力の育成
- 3 学習意欲の向上

小中学生の学力における状況と課題

(全国学力・学習状況調査から)

- ・小学校では、質問の意味を読み取って答える国語の問題、示された数式の意味から考察する算数の問題に課題がある。
- ・中学校では、文章から必要な情報を読み取る国語の問題、筋道を立てて考え証明する問題に課題がある。
- ・授業において、学習のねらいやめあてを持たせ、達成感を得られる学習の定着が必要である。
- ・聞く力や話す力を伸ばすなど言葉を大切にする学習や、他者の意見を聞いて自分の考えを広げる活動が必要である。
- ・学校以外での学習時間が少ない傾向があり、家庭学習の習慣を身に付けることが重要である。

質の高い学力とは

- 基礎的な知識及び技能
- 基礎的な知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等
- 主体的に学習に取り組む意欲・態度

目標を達成するために

- 教科指導(授業)において学習のめあての提示、振り返りなどを明確にして、基礎・基本の徹底を図り、系統的・継続的な指導を進める。
- すべての教科等で言語活動を推進し、言語力・語彙力を高める。
- 主体的・対話的な学習により子どもたちが自ら考え、互いに意見交流できる授業を進める。
- 学習規律を身に付けて積極的に学習に取り組む姿勢を育てる。
- 家庭と連携して学習習慣の定着を図る。

新学習指導要領への対応

- 社会に開かれた教育課程の実現
- カリキュラム・マネジメントの確立
- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 特別の教科 道徳
- 小学校 外国語活動・外国語科

基礎・基本の徹底

- 単元を通じた「身に付けたい力」の明確化(指導と評価の一体化)
- 算数・数学における分かる授業づくりの推進
- 主体的・対話的で深い学びへの授業改善

■ 特色ある学力向上対策事業

- 各学校での課題解決をめざす提案型事業
- 学力サポートコーディネーター派遣事業
小学校算数における指導力向上と授業改善
- 小中一貫教育カリキュラム開発事業
教科等カリキュラムの作成と活用

言語活動を通じた表現力の育成

- すべての教科等での「伝え合う力」「発表力」の育成
- 国語科を中心とした「ことばの力」の育成と読書活動の充実
- 外国語活動・英語科の授業づくりとコミュニケーション力の向上

■ 語彙力向上を目指す漢字能力検定推進事業

- 前期(小4)8級以上、中期(中1)5級以上、後期(中3)4級以上 ※10月受検 合格率8割
- 英語力を高める英語検定推進事業 ※10月受検
中期(中1)5級以上、後期(中3)4級以上 ※合格率8割
- 小学校教諭英語力向上事業
研修会・授業研究会の開催
- 就学前「語彙力」向上事業

学習意欲の向上

- ねらいと振り返りを位置付けた授業づくり
- 意欲を引き出す家庭学習への指導と支援
- ICT機器を効果的に活用した授業づくり

■ 中学校教員による乗入授業推進事業

- 小学校算数・外国語
- 「ふるさとみやづ学」推進事業
中学校区での系統性のある取組
「宮津ふるさと子ども検定」「中学校ふるさと検定」
- ICT機器を活用した授業推進事業

10年間の系統性を重視した教育課程編成
教科等カリキュラムの作成と活用
外国語(英語)、算数・数学、国語、社会、理科
保幼小接続カリキュラムの作成と活用

小中一貫教育

～一貫した学びと育ちの架け橋～

長期的な視点での指導
一人一人に応じた指導の継続
指導方法の一貫性の確保

教科の専門性を活かした授業
中学校教員による小学校乗り入れ授業
小学校での一部教科担任制授業